

令和5年度 第1回札幌市緊急除排雪実施本部会議 本部長指示

- 1点目： 主な幹線道路やバス路線などは、拡幅除雪による幅員確保の作業を終えているが、道路状況に応じて交差点排雪など、適宜必要な作業を進めること
- 2点目： パートナーシップ排雪については、今回の大雪で排雪量も増えている。今後の暖気による道路状況の悪化も懸念されるため、3月上旬の完了に向け、作業のスピードアップを図ること。なお、進捗状況によっては、マルチ内や区内、区を跨いでの応援を積極的に進めること
- 3点目： 今週の暖気により懸念される対応として、ザクザク路面や融雪水に備えた路面整正や柵空け、また、ポットホールの穴埋めなどの作業を早急に進めること
- 4点目： 雪堆積場は、暖気による搬入路やステージでのクラック等に十分注意し、事故の防止に努めること。また今後の気温上昇に伴う急な一時閉鎖も見据え、雨水貯留池などの雪置き場の活用も事前に検討しておくこと
- 5点目： 現場作業に当たっては、安全確保を徹底するとともに、職員の体調管理や感染症対策についても万全を期すること